

令和4年度 香川県農業再生協議会事業実績

令和4年度は当協議会が設立されて12年目となり、各部会事務局の役割分担のもと、令和4年度事業計画書に基づく事業を実施した。

1 統括事務局（香川県農業生産流通課）

1) 総会の開催

経営所得安定対策等により、本県農業経営の安定と生産力の確保を図り、もって食料自給力・自給率を向上することを目的として、米や麦・大豆等の生産振興をはじめ、その作物を生産する担い手の育成や農地利用の取組みを各部会が一体的に進めるため、総会を開催した。

総会の種別	時期（場所）	内容
第32回総会	令和4年5月31日 （県庁19階会議室）	新型コロナウイルス感染症対策の観点から書面決議による開催とし、本協議会の3年度実績、経営所得安定対策等の普及・推進を図るための実施方針・実施計画等についての4年度事業計画、併せて4年度の水田収益力強化ビジョンについて、会員から賛否を伺った。 1) 令和3年度事業実績報告及び収支決算について 2) 令和4年度事業計画及び収支予算について 3) 令和4年度水田収益力強化ビジョンについて
第33回総会	令和4年9月7日 （県庁19階会議室）	新型コロナウイルス感染症対策の観点から書面決議による開催とし、国の令和4年度予備費により、肥料価格高騰対策事業が実施されたことに伴う令和4年度事業計画の一部変更について、会員から賛否を伺った。 1) 令和4年度事業計画の一部変更について
第34回総会	令和4年12月20日 （県庁本館12階大会議室）	令和5年産主食用米の「生産の目標」を協議・決定した。 また、令和5年度産地交付金の使途について協議し、令和4年度上半期事業実績及び内部監査の報告を行った。 1) 令和4年度収支予算の変更について 2) 令和5年産主食用米の「生産の目標」について 3) 令和5年度産地交付金について 4) 令和4年度上半期事業実績及び内部監査結果について

2) ホームページの運営

客観性、透明性を持った議論を確保することを目的に、本協議会のホームページを更新し、情報の開示に努めた。

（参考）セッション数：2,437（令和4年4月1日～5年3月31日）

開設：平成23年10月

更新日	内容
令和4年4月19日、 6月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・さぬき水田営農だより、担い手部会のページを更新。 ・さぬき水田営農だより、規約、事業実績・計画等を更新。担い手部会のページを更新。
7月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員を更新。担い手部会のページを更新。
8月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・さぬきの米・麦づくり推進大会を更新。担い手部会のページを更新。
10月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・肥料価格高騰対策事業、さぬき水田営農だよりを更新。
11月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・肥料価格高騰対策事業相談会を更新。
令和5年1月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・さぬき水田営農だより、令和5年産主食用米の「生産の目標」、畑作物産地形成促進事業及びコメ新市場開拓等促進事業を更新。

2 水田部会 （香川県農業協同組合中央会）

1) 部会等の開催

経営所得安定対策等の推進状況や総会に付議すべき事項等について協議するため、部会を開催した。なお、令和4年5月については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から会議の実開催は行わず、部会員から個別に意見を頂いた。

時期（場所）	内容
令和4年5月19日	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 令和3年度事業実績報告及び収支決算について (2) 令和4年度事業計画及び収支予算について (3) 令和4年度水田収益力強化ビジョンについて
令和4年12月12日 (県庁本館12階第7会議室)	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 令和4年度収支予算の変更について (2) 令和5年産主食用米の「生産の目標」について (3) 令和5年度産地交付金について (4) 令和4年度上半期事業実績及び内部監査結果について

2) 経営所得安定対策の推進

ア. 地域協議会に対する指導・助言

経営所得安定対策等の円滑な実施や水田収益力強化ビジョンの作成支援等を行うため、県、JA香川中央会、JA香川県と連携して、担当者会等を開催した。

時期（場所）	名称	内容
令和4年4月22日 (ホテルパールガーデン別館6階インペリアル)	経営所得安定対策等基礎編研修会	1) 米政策について 2) 経営所得安定対策等の概要について 3) 産地交付金の概要について 4) 地域農業情報活用支援システムの基礎操作について

時期（場所）	名称	内容
令和4年4月22日 （ホテルパールガーデン 別館6階インペリアル）	経営所得安定対策等担当者会 （第1回）	1) 水稲の作付推進について 2) 経営所得安定対策等について 3) 令和4年度産地交付金等について 4) 経営所得安定対策等推進事業について
令和4年9月13日 （ホテルパールガーデン 本館2階 讃岐AB）	経営所得安定対策等担当者会 （第2回）	1) 主食用米の作付推進について 2) 経営所得安定対策等の今後の事務について 3) 経営所得安定対策等推進事業について 4) 国の共通申請サービスについて
令和4年12月23日 （ホテルパールガーデン 本館2階 讃岐AB）	経営所得安定対策等担当者会 （第3回）	1) 令和5年度予算概算決定の内容について 2) 米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針等について 3) 令和5年産主食用米の生産の目標について 4) 経営所得安定対策等の今後の事務について 5) 経営所得安定対策等推進事業について 6) 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）の単価改定について 7) 国の共通申請サービスについて

イ. 啓発活動の実施

経営所得安定対策等の取組みや実効ある需給調整システムの構築、水田の有効活用を図るため、普及広報資料を作成し、広く農業者へ配布・広報周知した。また、水田を有効活用し、需要に応じた生産を進めるため、令和3年播き香川県高品質麦生産コンクールを実施し、麦の農業者等を対象に受賞事例を紹介した。

i) 啓発資料「さぬき水田営農だより」を作成し、県内の農業者に配布した。

発行物（発行日）	内容
さぬき水田営農だより第99号 （令和4年5月30日）	1) 経営所得安定対策等交付金交付申請書について 2) 主食用米生産拡大事業について 3) 水稲栽培コラム⑨
さぬき水田営農だより第100号 （令和4年7月29日）	1) 麦の団地化について 2) 香川県農地機構を活用した農地貸借等について 3) 水稲栽培コラム⑩
さぬき水田営農だより第101号 （令和4年9月30日）	1) 麦の経営安定・生産拡大について 2) 水稲「おいでまい」栽培者の募集について 3) 水稲栽培コラム⑪
さぬき水田営農だより第102号 （令和4年12月21日）	1) 香川県における「生産の目標」について 2) 令和4年度産地交付金の助成単価の見直しについて 3) 地域計画について 4) 水稲栽培コラム⑫
さぬき水田営農だより第103号 （令和5年3月30日）	1) 令和5年度経営所得安定対策等の申請について 2) 令和5年度産地交付金について 3) 水稲栽培コラム⑬

- ii) 米麦の農業者等を対象とした令和4年度さぬきの米・麦づくり推進大会を開催した。また同大会において令和3年播き香川県高品質麦生産コンクール表彰式を開催し、同コンクール受賞者を表彰した。

時期（場所）	名称	内容
令和4年8月16日 （綾歌総合文化会館アイ レックス大ホール） 主催： 香川県農業再生協議会 共催： 香川県 JA香川中央会 JA香川県	令和4年度さぬきの米・麦づくり推進大会	1) 令和3年播き香川県高品質麦生産コンクール表彰式 2) 米・麦の生産・販売状況および今後の方針について 3) 米・麦の栽培ポイントについて 4) 講演 「国内産・輸入小麦を取り巻く現況と『さぬきの夢』に期待すること」 吉原食糧株式会社 代表取締役社長 吉原良一 氏 「近年の精麦業界の動向について」 株式会社高畑精麦 代表取締役社長 高畑光宏 氏 5) 質疑応答

- iii) 令和3年播き香川県高品質麦生産コンクールを実施し、個人の部23経営体、生産集団の部11経営体の中から、9経営体が入賞した。また、受賞者の事例を広く紹介する優良事例集を令和4年9月1日に作成・発行し、県内の農業者に配布した。

選定部門	選定経営体
個人の部	最優秀賞 吉井 清志 優 秀 賞 関 遂男 平井 一 柳 芳孝 特 別 賞 山田 憲一
生産集団の部	最優秀賞 (農) 加茂の里 優 秀 賞 (農) 綾川ファーム (農) 船磐 (農) 立石

ウ. 営農計画書等の作成・配布

水稻共済細目書異動申告票との一体的な運用と事務の簡素化に対応した農業者ごとの実施計画書や経営所得安定対策等交付金交付申請書を作成し、地域協議会へ提供した。

3) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業（低コスト生産等支援）の実施

「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」のうち「実需者ニーズ対応低コスト生産等取組支援事業」について、取組む地域農業再生協議会が作成した「水田リノベーション産地・実需協働プラン」の承認申請を行うとともに、同事業に基づく補助金の申請・請求、国から交付を受けた補助金の地域農業再生協議会への支払を行った。

4) 地域協議会への支援

農業改良普及センター、市町、JA香川県など地域農業再生協議会の構成員が一体的に展開する、新規需要米、加工用米の作付推進など需給調整に資する取組みや二毛作の推進など水田の有効活用に向けた技術指導に係る取組みを支援するため「令和4年度地域水田有効活用支援事業実施要領」を設定し、各地域における取組みを支援した。

支援内容	執行額
各地域における麦づくり推進研修大会等の開催、生産拡大推進資材の作成	369,735円

3 担い手部会 (香川県農業会議)

1) 部会の開催

担い手育成の取組や総会に付議すべき事項等について協議するため、部会を開催した。

時期 (場所)	内容
令和4年5月19日 (香川県社会福祉総合センター)	1) 香川県農業再生協議会第32回総会に付議する事項について 2) 担い手の確保・育成対策について (1) 簿記・青色申告の推進等経営改善支援対策について (2) 担い手への農地の利用集積・集約化について

2) 地域協議会等に対する指導・助言

担い手育成に関する制度や事業の説明を行うため、関係機関を参集した事業説明会等を開催した。

時期 (場所)	内容
令和4年10月5日 (香川用水記念会館、オンライン同時開催)	香川県農業関係事業説明会 市町等の関係機関を対象に、農業経営・就農サポート推進事業、新規就農者の経営発展支援事業、みんなで守る地域農業支援事業等について説明を行った。
令和4年11月18日 (県農業試験場)	経営改善支援活動推進検討会 市町等の関係機関を対象に、消費税インボイス制度への対応及び、決算書の活用等今後の経営改善支援の留意点について説明を行った。

3) 経営改善支援活動等の実施

ア. 農業青色申告決算・確定申告相談会の開催

各地域農業再生協議会等と連携し、地域段階の簿記講習会受講者で決算まで終了した簿記記帳者を対象に決算・確定申告相談会を開催した。

時期 (場所)	内容
令和5年2月8日 ～3月7日 (県内各地、18会場)	対象者 420名 講師 泉保税理士、久保田税理士、橋本税理士、山地税理士 相談内容 令和4年分農業青色申告決算書及び所得・消費税確定申告書の作成、青色申告承認申請等の届出手続き

イ. 経営改善検討会・相談会の実施

財務諸表を基にした経営分析・診断や、法人化・法人運営など、担い手が抱える経営上の課題解決のための経営相談活動を実施した。

時期（場所）	内容	
令和4年7月25日～ 令和5年3月16日 （県内各地19回）	対象	50経営体
	専門家	泉保税理士、山地税理士
	相談内容	経営分析・診断、法人設立、会計税務等組織運営

4) 農地の利用集積、集約化の推進

担い手への農地の利用集積・集約化を推進するため、部会や市町等の関係機関を集めた説明会等を通じて、担い手への農地集積や人・農地プランの実質化の取組状況等の情報の共有化の促進が図られるよう支援した。

5) 全国優良経営体表彰

全国優良経営体表彰（主催：農林水産省及び全国担い手育成総合支援協議会）の実施について市町等関係機関へ周知し、生産技術や販売革新、働き方改革等6部門に該当する認定農業者等の推薦依頼を行った。

6) 収入減少影響緩和対策積立金管理業務

収入減少影響緩和対策の積立金の管理業務を実施した。

収入減少影響緩和交付金積立金	令和4年3月末管理額	38,279,496円
	年間収入	15,574,726円
	年間支出	23,038,086円
	令和5年3月末管理額	30,816,136円

7) 施設園芸等燃油価格高騰対策の実施

施設園芸の産地において省エネルギー推進に関する計画を策定し、省エネルギー化に取り組む産地に対して、セーフティネット構築の支援をしている。

農業者と国の拠出により、施設園芸用の燃油価格が一定水準を上回った場合に補てん金を交付する。令和3事業年度は令和3年10月～翌6月分が発動し、上半期に令和4年1月分～5月分の補てん金を交付した。

また、令和4事業年度は、現在のところ令和4年10月～翌3月分が発動しており、令和4年10月～11月分の補てん金を交付した。

(1) 令和3事業年度分

施設園芸セーフティネット構築事業（令和3年10月～4年6月の対策）

事業参加者は3団体

燃油価格高騰対策補助金（国費・交付決定額） 40,985,500円

農業者からの積立金（事業参加者） 40,985,500円

合計 81,971,000円

補填金交付状況

令和4年1月分

農業者件数：114件、交付日：令和4年4月14日、交付額：15,475,718円

(内、農業者積立金分：7,737,859円、補助金分：7,737,859円)

令和4年2月分

農業者件数：119件、交付日：令和4年5月27日、交付額：14,334,778円

(内、農業者積立金分：7,167,389円、補助金分：7,167,389円)

令和4年3月分

農業者件数：90件、交付日：令和4年6月16日、交付額：6,722,718円

(内、農業者積立金分：3,361,359円、補助金分：3,361,359円)

令和4年4月分

農業者件数：30件、交付日：令和4年7月15日、交付額：2,073,352円

(内、農業者積立金分：1,036,676円、補助金分：1,036,676円)

令和4年5月分

農業者件数：1件、交付日：令和4年8月12日、交付額：25,500円

(内、農業者積立金分：12,750円、補助金分：12,750円)

令和4年6月分は、対象者なし

(2) 令和4事業年度分

施設園芸セーフティネット構築事業（令和4年10月～5年6月の対策）

事業参加者は3団体

燃油価格高騰対策補助金（国費・交付決定額） 70,302,300円

農業者からの積立金（事業参加者） 70,302,300円

合計 140,604,600円

補填金交付状況

令和4年10月分

農業者件数：43件、交付日：令和5年2月16日、交付額：2,386,946円

(内、農業者積立金分：1,193,473円、補助金分：1,193,473円)

令和4年11月分

農業者件数：78件、交付日：令和5年3月9日、交付額：5,756,978円

(内、農業者積立金分：2,878,489円、補助金分：2,878,489円)

(3) 農業者への返還金（施設園芸用燃油価格差補填金契約期間の一部満了等）

1,225,273円

8) 肥料価格高騰対策事業の実施

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者に、前年度から増加した肥料費について、国がその70%、県が15%の計85%を支援金として交付した。

(1) 令和4年度秋肥分（令和4年6月～10月に購入した肥料を対象）支援金

○ 肥料価格高騰対策事業（国の支援金）

参加取組実施者	16件
参加農家	3,058件
秋肥肥料分支援金	161,129,900円

○ 肥料価格高騰緊急支援事業（県の支援金）

参加取組実施者	16件
参加農家	3,037件
秋肥肥料分支援金	34,002,700円

○ 国・県支援金合計 195,132,600円

(2) 推進費

事業の推進・指導及び支援金の審査・交付に係る事務費	2,639,688円
---------------------------	------------